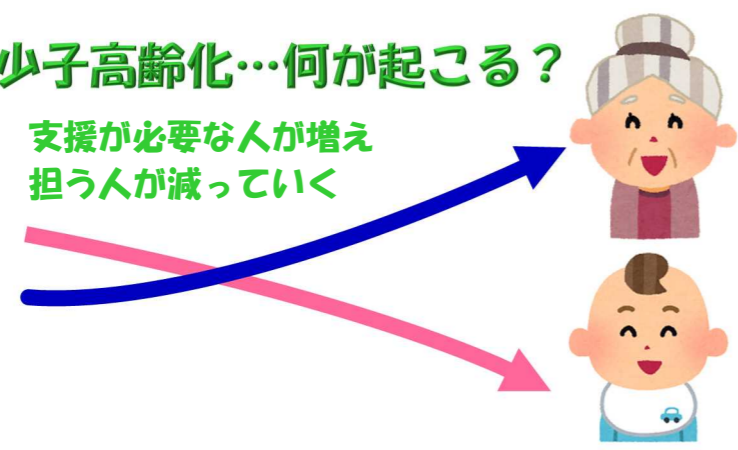


地域包括ケア TIMES

少子高齢化…何が起ころ？

支援が必要な人が増え
担う人が減っていく



支援が必要な人が増え、担う人が減ると…

この先、思うように介護サービスや障害福祉サービスを利用できない病院にも入院できない時代がやって来ると考えられます。

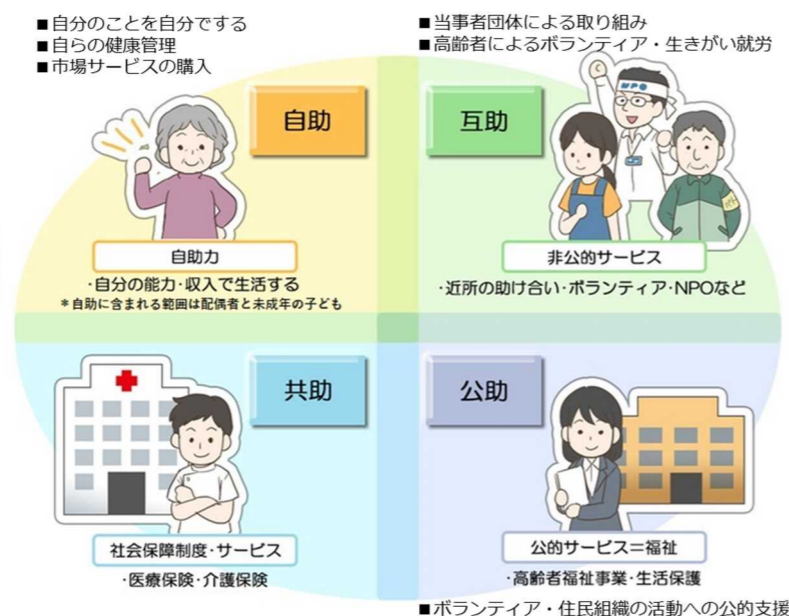
自分らしい生活を維持するためには…

- いつまでも元気でいられれば、医療や介護のサービスを利用せずに暮らせます。
⇒人それぞれ元気で過ごせる方法が必ずあります。
- 介護サービスや障害福祉サービスだけでなく、地域で見守り、見守られ、支え合える関係を作り組み合わせるときっと自分らしい生活を送れるはずです。
⇒若者を含め、多くの人々が“社会の役に立ちたい”とっています。でも、何をしたらいいかわからない…
できることはきっとあります。あなたの“役に立ちたい”思いを待っている人が近くにいますよ♡

自助・互助

共助・公助

このバランスが
大事!!



厚木市が地域一丸となって目指している「地域包括ケア社会」をより分かりやすくお伝えするため「地域包括ケアTIMES（情報紙）」を発行しました。

ぜひご一読いただき、これからのことを一緒に考えましょう♡

厚木市が目指す… 地域包括ケア社会って？



誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるまち！

行政が…企業が…地域住民が…誰かが頑張れば
“支え合う地域”が出来上がるということではなく…
みんなで協力して支えつなぐればピクともしない
“支え合う地域”ができるでしょう♡

地域包括ケア社会について詳細を知りたい人はHPへ

厚木 地域包括ケア 検索

発行 厚木市 福祉部 福祉総務課 地域包括ケア推進担当
 住所 〒243-8511 厚木市中町3-17-17
 電話 046-225-2047
 FAX 046-221-2205
 メール 1900-08@city.atsugi.kanagawa.jp
 URL <http://www.city.atsugi.kanagawa.jp/>

このまま何もしないと・・・
こんな厚木市になってしまうのでは？



医療・介護・福祉の連携！



地域包括ケア推進会議

市では、地域の医療・介護・福祉の関係団体の協力を得て地域包括ケアを推進するための会議を設置しています。

市民の皆さん、企業・団体、行政がそれぞれの役割を果たし、見守り、見守られ、支え合う地域づくりを展開し、誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる社会の実現を目指します。

今年100年代

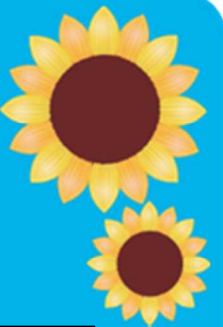
住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続ける

人生や生活で「したいこと」を「なじみの」環境の中で続ける

今はそこまでは…という方も地域の活動をちょっと気にかけてみてくださいね!!

誰でもできることがきっとあります！
私はこういうことならできますよ…という声を
厚木市社会福祉協議会（Tel225-2947）にお寄せください!!

私たちと考えましょう！
こんな厚木市にしていきたい！



先のことを考えて、
今から支え合いの話を
しましょう！

これからのことを考えるなら…
今でしょ!!

自分でできることは自分で!!
結構楽しくなってきた!!
まだまだいけるぞ!

やりがい・生きがい
楽しみを見つけて♡

わいわい!
わいわい!!

ご近所さんのお手伝いにもなっちゃおう♡

地域の絆って大事だね!!



子どもから高齢者までみんなニコニコ!

なにもしないまま時間が過ぎ…

保険料は高いのに病院も施設も空きがない…
どうしたらいいんだ!!

医療と介護は専門職に任せておけば大丈夫だろう…

行く所もないし…
話し相手もないし…
ゴミ捨ても困ったなあ…

介護サービスをお願いしたけど人がいなくて順番待ち…

これから…
どうするんだろう
あのとき、始めておけばよかった…

介護人材不足
社会保障費増大
医療機関不足

ガーン